

(別紙)

事務連絡
令和2年7月16日

各 都道府県介護保険担当主管部（局） 御中

厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室
介護保険計画課
高齢者支援課
振興課
老人保健課

令和2年7月豪雨による被災者に係る利用料等の
介護サービス事業所等における取扱いについて（その2）

令和2年7月豪雨による災害発生に関し、介護サービスに係る利用料の支払いが困難な者の取扱いについて、下記のとおりとしますので、管内市町村、介護サービス事業所等に周知を図るようよろしくお願いします。

（令和2年7月14日付け事務連絡から、下線部及び別紙を更新）

記

1に掲げる者については、指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準（平成11年厚生省令第37号）第20条第1項、第48条第1項、第66条第1項、第78条第1項、第87条第1項、第96条第1項、第127条第1項、第140条の6第1項、第145条第1項、第155条の5第1項、第182条第1項、第197条第1項及び第212条第1項、指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準（平成18年厚生労働省令第35号）第50条第1項、第69条第1項、第81条第1項、第90条第1項、第118条の2第1項、第135条第1項、第155条第1項、第190条第1項、第206条第1項、第238条第1項、第269条第1項並びに第286条第1項、指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準（平成18年厚生労働省令第34号）第3条の

19 第1項、第24条第1項、第71条第1項、第96条第1項、第117条第1項、第136条第1項及び第161条第1項、指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準（平成18年厚生労働省令第36号）第22条第1項、第52条第1項及び第76条第1項、指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準（平成11年厚生省令第39号）第9条第1項及び第41条第1項、介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準（平成11年厚生省令第40号）第11条第1項及び第42条第1項、健康保険法等の一部を改正する法律（平成18年法律第83号）附則第130条の2第1項の規定によりなおその効力を有するものとされた指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準（平成11年厚生省令第41号）第12条第1項及び第42条第1項、介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準（平成30年厚生労働省令第5号）第14条第1項及び第46条第1項並びに介護保険法施行規則（平成11年厚生省令第36号）第140条の63の6の規定に基づき市町村が定める基準の規定により利用料の支払いを受けることを、2に掲げる期間猶予することができるものとする。

また、介護保険法（平成9年法律第123号）第115条の45第5項及び第115条の47第8項に規定する利用料については、その具体的な事項を市町村において要綱等により定めることとしているが、これらについても、市町村において要綱等を改正することで、1に掲げる者について2に掲げる期間猶予することができるものとする。

なお、介護保険施設等における食費・居住費については、自己負担分の支払いを受ける必要がある。

1 対象者の要件

(1) 及び(2)のいずれにも該当すること。

(1) 令和2年7月豪雨に係る災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用市町村のうち、令和2年7月16日15時時点で当該保険者の被保険者について、保険医療機関・介護サービス事業所等における一部負担金・利用料の支払いを猶予する意向を表明した市町村（別紙）の介護保険法第9条の被保険者であること。

(2) 令和2年7月豪雨により、次のいずれかの申し立てをした者であること。
① 住家の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をした旨
② 主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負った旨

- ③ 主たる生計維持者の行方が不明である旨
- ④ 主たる生計維持者が業務を廃止し、又は休止した旨
- ⑤ 主たる生計維持者が失職し、現在収入がない旨

2 取扱いの期間

令和2年10月末までの介護サービス分

3 介護サービス事業所等における確認及び介護報酬の請求等について

- (1) 上記 1 (2) の申し立てを行った者については、被保険者証等により、
保険者が 1 (1) の市町村であることを確認するとともに、当該者の 1 (2)
の申し立ての内容を利用者に関する書類に簡潔に記録しておくこと。
ただし、被保険者証等が提示できない場合には、氏名、住所、生年月日
等を利用者に関する書類に記載しておくこと。
- (2) 本事務連絡に基づき猶与した場合は、利用料を含めて 10 割を審査支払
機関等へ請求すること。
また、請求の具体的な手続きについては、追って連絡する予定であるこ
と。

別紙

猶予実施市町村 (令和2年7月16日15時時点)

(下線部が更新部分)

	都道府県	市町村
1	岐阜県	<u>高山市</u>
2		中津川市
3		<u>恵那市</u>
4		飛騨市
5		郡上市
6		下呂市
7	福岡県	大牟田市
8		久留米市
9	熊本県	八代市
10		人吉市
11		水俣市
12		上天草市
13		天草市
14		葦北郡芦北町
15		葦北郡津奈木町
16		球磨郡錦町
17		球磨郡多良木町
18		球磨郡湯前町
19		球磨郡水上村
20		球磨郡相良村

21		球磨郡五木村
22		球磨郡山江村
23		球磨郡球磨村
24		球磨郡あさぎり町
25		荒尾市
26		玉名市
27		山鹿市
28		菊池市
29		玉名郡玉東町
30		玉名郡南関町
31		玉名郡長洲町
32		玉名郡和水町
33		阿蘇郡南小国町
34		阿蘇郡小国町
35	大分県	<u>日田市</u>
36		<u>由布市</u>
37		<u>玖珠郡九重町</u>
38		<u>玖珠郡玖珠町</u>
39	鹿児島県	<u>伊佐市</u>
40		<u>鹿屋市</u>
41		<u>曾於市</u>